

◎本會部長交迭

東京女子高等師範學校學術談話會規程第七條及第十一條により本會前部長下村三四吉先生は大正二年三月を以て御任期御満了御退職相成り新部長には岡田みつ子先生御就任相成り候  
本會は茲に謹んで下村先生が御繁忙中殊に一時は御病床にあらせられながら種々本會のために御盡瘁下されしことを深謝し、岡田先生には將來の御指導を懇願致し候。

○新賛助員

奈良縣櫻井高女  
巖手縣盛岡高女  
埼玉縣浦和高女  
山梨縣甲府高女  
千葉縣女子師範  
群馬縣高崎高女  
對馬縣原高女

淺田房野  
岩田文  
大竹千葉  
岡田ひさ  
榎部鳥羽  
堤ハナ  
橋本ゼン

市内私立京華高女  
長野縣飲田高女  
石川縣能美郡立高女  
東京東女高師附屬小

○新入會員

文科一部一年  
伊藤 操 飯田まよじ 波田野 操 西川 博  
西田 彌生 堀尾かれえ 鳥井 志貴 大橋 しま  
渡邊 カツ 川井さかえ 田中 ヒデ 長手 さき  
中村みのへ 植田 たき 野田 能子 久保 清子  
山田 歌子 江藤 アサ 阿部よしお 佐治 きめ  
三浦 千代 三浦みれよ 四宮 はな 廣田 てい  
平野 キヨ 以上二十五名  
文科第一部一年  
生田 ミツ 福井 てい 登地 てる 天野 かつ  
岡田 こよ 佐藤 羊 小澤 さか 東 しげ  
吉田 わか 平田 イチ 山田 千代 平 しづ  
松平 友 千田 拙 李 昂 以上十名

平野 さこ  
水野 のり  
源 みい  
山川 はつ

◎第廿六回文科學術談話會

記事

大正二年六月十四日午後一時より講堂に於て開催す。本年度に於ける初回にして且部長として新らたに岡田みつ子先生を戴きて以來最初の催なり。講演順序左の如し。

- 一 開會の辭 岡田 先生
- 一 詩情畫趣(新ラオコーン 問題) 垣内 先生
- 一 日本美術の一斑 文四 師岡 文代
- 一 アンクル、トムス、キャビン 文四 塩川 國

垣内先生の御講話は本誌別項に記載せり。我が現代の藝術に對して痛快なる論斷を下し給ひし結論に於て吾人は沈靜に考慮すべき或種の問題を與へられたるを覺えぬ。  
尙當日は各時代風俗博多人形を陳列して展覽に供せり。外來の卒業生の一人の來會せられしものなかりしは遺憾の至りなり。

◎第五回會計報告

自大正二年二月二十二日  
至大正二年六月二十六日

収入 金七拾四圓拾壹錢五厘  
内譯  
金貳拾四圓拾八錢五厘 前回よりの繰越  
金貳拾壹圓九拾參錢 會員より會誌代  
金貳拾八圓 賛助員會費 四十人分  
支出 金四拾圓〇六錢五厘  
内譯  
金參拾六圓八拾壹錢 會誌五號印刷代  
金貳圓六拾四錢 會誌送料  
金六拾壹錢五厘 廿六回例會費用  
差引殘金參拾四圓〇五錢

○正誤 前回の會計報告中收入金七拾參圓貳拾錢トアルハ七拾參圓貳拾六錢ノ印刷ノ誤、又會誌第三號印刷代トアルハ第四號ノ誤、全上四拾參圓六拾五錢トアルハ參拾貳錢五厘ノ誤、從ツテ前回ノ差引殘高貳拾參圓八拾六錢トアルハ金貳拾四圓拾八錢五厘ト訂正セラルベキモノナリ